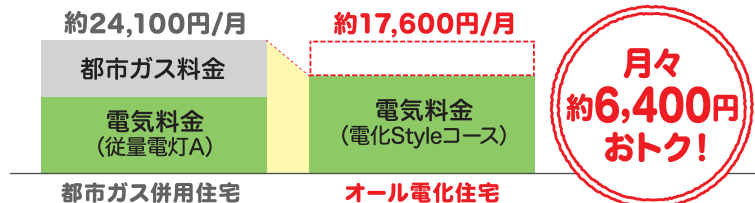


オール電化で おトク生活はじめませんか？



光熱費がおトク！

給湯と調理に都市ガスをご利用のガス併用住宅と、オール電化住宅の光熱費（モデルケース）を比べてみると



オール電化なら「光熱費」が年間約77,000円おトク！

お客さまへの重要なお知らせ(試算条件は下記をご確認ください。)

- 試算結果は、ガス給湯器(エコジョーズ)・ガスコンロをエコキュート・IHクッキングヒーターに取り替えてオール電化住宅にした場合の2024年3月時点のモデルケースであり、実際のメリット額は燃料費等調整額、再生可能エネルギー発電促進賦課金、ガスの原料費調整額、政府による「電気・ガス価格激変緩和対策事業」の値引き額および各家庭の使用条件や機器効率等により変動します。
- 「電気特定小売供給約款」にもとづく従量電灯A等の規制料金メニューには燃料費調整における上限を設けていますが、電化Styleコース等の自由料金メニューには上限を設けておりません。燃料価格が高騰し、燃料費調整が上限を超過する状況となった場合、オール電化住宅の光熱費メリット額が減少することやオール電化住宅の光熱費がガス併用住宅の光熱費より高くなる場合があります。
- 個別のメリット額や最適な電気料金メニューについては中国電力までお問い合わせください。

■試算条件：2024年3月中国電力(株)調べ

□オール電化住宅設備：エコキュート(370リットルクラス)、IHクッキングヒーター(3口) □ガス併用住宅設置設備：エコジョーズ(24号)、ガスコンロ(3口) □機器効率：エコキュート：350%、エコジョーズ：95%、IHクッキングヒーター：90%、ガスコンロ：55% □オール電化住宅の電気使用量の内訳(月)：エコキュート：129kWh、IHクッキングヒーター：38kWh、一般電灯：387kWh □ガス併用住宅の電気および都市ガス使用量の内訳(月)：一般電灯：387kWh、エコジョーズ：38m³、ガスコンロ：5m³ □オール電化住宅の電気料金は、中国電力「電気サービス約款(2024年4月1日実施)」の料金表「電化Styleコース」にて算定。都市ガス併用住宅の電気料金は、中国電力「電気特定小売供給約款(2024年4月1日実施)」の「従量電灯A」にて算定。燃料費等調整額(2024年4月分単価を2024年4月分～2025年3月分料金に適用)、再生可能エネルギー発電促進賦課金(2023年度単価を2024年4月分料金に適用、2024年度単価を2024年5月～2025年3月分料金に適用)および消費税等相当額を含みます。 □都市ガス料金は、広島ガス「一般ガス供給約款(2023年11月18日実施)」の料金表Cにて算定。原料費調整額(2024年4月分単価を2024年4月分～2025年3月分料金に適用)および消費税等相当額を含みます。 □電気料金と都市ガス料金には、政府による「電気・ガス価格激変緩和対策事業」の値引き額(2024年4月分～2024年6月分)を含みます。 □オール電化住宅と都市ガス併用住宅のひと月あたりの光熱費とメリット額は、2024年4月分～2025年3月分の光熱費とメリット額を平均したものです。 □オール電化住宅と都市ガス併用住宅の年間メリット額は、2024年4月分～2025年3月分のひと月あたりのメリット額を合計したものです。 □端数処理の都合上、光熱費の差額とメリット額が合わない場合があります。 □試算結果には、初期費用、機器本体の買替費用およびメンテナンス費用は含みません。



エコキュートは災害時の備えとしても安心！

停電時にお湯が使える機種があります！

タンクの中にお湯が残っている場合、**停電時でもシャワーや蛇口からの
お湯が使用できる機種があります。**

- 断水時は使用できません。
- 自動湯はり機能は使用できません。



いざという時の生活用水として使用できます！

370Lのエコキュートなら、タンクの水が**家族
4人で3日間使える**生活用水の備えになります。

- メーカーや機種によって、機能が異なる場合があります。
- 飲用は避けてください。



厚生労働省「水道の耐震化計画等策定指針」より算定

国の補助金をご存知ですか？



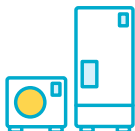
エコキュートへの買替は**今がチャンス！**※1

※1 補助金には限りがありますのでお早めにご検討ください。

最大13万円※2/**台の補助金**



※2 2025年度省エネ目標を達成する機種の設置を基本要件(補助金8万円/台)とし、その他加算要件を満たした機種を設置した場合。



補助金の詳細は **給湯省エネ2024事業**  **で検索！**



「再生可能エネルギー発電促進賦課金」について

- 今月分から適用される再生可能エネルギー発電促進賦課金(以下「再エネ発電賦課金」といいます。)単価について、お知らせします。

1kWhにつき

3.49円(税込)

- 再エネ発電賦課金は、太陽光・風力等の再生可能エネルギーで発電された電気を国の定める価格で買い取るために要した費用を、電気を使用されるすべてのお客さまにご負担いただくものです。

発電者

買取費用

買取事業者・小売電気事業者

買取に要した費用   回収した再エネ発電賦課金

費用負担調整機関(国の機関)

再エネ発電賦課金

お客さま

<経済産業省 資源エネルギー庁>

再生可能エネルギーのFIT・FIP制度に関するお問い合わせ先

Tel 0570-057-333 または 044-952-7917 受付時間 9:00~18:00(土日祝、年末年始を除く)